



2021年2月16日
発行

No.
86

発行人 諏訪 榮治郎
編集 スタッフ一同

カトリック大阪教会管区
カリタス大船渡ベース 地ノ森いこいの家

大船渡だより



地域のイベントや活動紹介

園児たちがかわいい鬼に変身♪

幼稚園で毎年恒例の豆まきが行なわれました。それぞれ自分で作った大きな鬼のお面を頭に付けてホールに集まってきた園児達。待ちきれないと様子で少しソワソワしている子もいました。

初めに園長先生からお話があり、『節分』は季節を分けるのがその意味で、本当は立夏、立秋、立冬の前日も節分なのだという事、どうして豆をまくのか、を園児達に説明していました。「みんなこの辺（胸のあたりを指さして）には鬼がいると思う？」との問いに「寝ぼけ鬼！」「忘れんぼう鬼！」「お野菜を食べない鬼！」などの可愛らしい答えが。それを聞いた年長さんが『パワーボール』（丸めた紙をテープで止めた軽い球）を投げて、その鬼を退治してくれました。「鬼をやっつけたから、みんなお利口さんになったねー！」と言われ、ご満悦の様子の園児達。

最後は先生達が投げる殻付きの落花生を夢中になって追いかけ、パンパンに膨らんだ両方のポケットを嬉しそうに見せてくれました。



世界の椿に癒され

春の大船渡市の恒例イベント、『三陸・大船渡 第24回つばきまつり』が末崎町の世界の椿館・墓石で開催されています。

世界の椿館には、世界13ヶ国の椿600種、700本以上が植えられており、多くの椿が見頃を迎えていました。平日だったので静かにゆっくりと楽しむことが出来、館内では鳥のさえずりを聞くことも出来ました。昨年の夏の高温などにより、今年は例年よりも2週間ほど開花が早いらしく、すでに6割以上が花を咲かせているとのことでした。花の色や大きさ、香りの違う色々な椿を楽しむことが出来ました。

白い花びらに真っ赤な線や帯がついた、ひときわ目立つ椿があり、『プリンセス雅子』という名前がついていました。



王昭君(おうしょうくん)



プリンセス雅子



水吉(みずよし)



大船渡市を中心とした様子(2021/2/11撮影)



震災から
9年11ヶ月…

災害公営住宅

夢海(ゆめみ)公園

あおぶなぼーと

(大船渡市防災観光交流センター)

港交番

キャッセン
大船渡

ボランティア登録者数

男性678人
女性1391人
⇒合計2069人

◆1月1日～1月31日

ボランティア数
男 性: 0 名
女 性: 0 名

新型コロナウイルス感染予防のため、
当分の間、ボランティアさんの受け入れ
を中止とさせていただきます。

<ベースからのお知らせ>

- カリタス南三陸と共に『東日本大震災応援ツアー2021』は今年度は中止とさせていただきます。
- 県内にお住まいの方には被災地見学のご案内を致します。お問い合わせください。

2021年1月1日～31日の活動紹介

新型コロナウイルス感染拡大に留意しながら日々活動しています。

高校受験を3月に控えた女子中学生2名が『英語学習会』を利用して勉強を頑張っています。

町の様子や活動の様子をブログやFacebookで紹介しています。

○26日(火) 海の星幼稚園 ほしつこクラブ
『運動遊び』

<毎週の活動>

- ・水 / 土曜日 『買物送迎』
- ・水曜日 『手芸サロン』
- ・木曜日 『パステル絵手紙』
- ・土曜日 『英語学習会』
- ・在宅訪問

